

(別紙)

令和4年5月2日
福井県自然環境課

鯖江市吉川地区の野外コウノトリのヒナ誕生について(補足資料)

○ヒナが誕生したペア

オス:J0169 2017年 福井県越前市生まれ 福井県放鳥個体 愛称「ほまれくん」

メス:J0218 2019年 兵庫県豊岡市生まれ 愛称なし

○ふ化に至るまでの経緯

2月12日 J0169が丹南地区に飛来

2月16日 J0169とJ0218が越前町で同行しているのが確認される

2月下旬 鯖江市吉川地区の人工巣塔に滞在するようになる

3月上旬 鯖江市吉川地区の人工巣塔で巣作り・交尾行動がみられはじめる

3月19日から22日の間に産卵し、25日から本格的抱卵に入ったと推定される

4月25日 ビデオ映像により親鳥がヒナに餌を与える吐き出し行動を複数回確認
ふ化したと推定

4月28日 ビデオ映像により、ヒナ死体1羽を親鳥がくちばしでつまみ出す行動を確認
※5月1日に巣塔の下の路上でヒナ死体1羽を発見・回収

5月1日 ヒナの姿をビデオ映像で確認

(参考)

○鯖江市内での過去の繁殖履歴

2020年に別のカップル(J0195オスとJ0167メス)が当該巣塔に巣材を運んだ事例がありましたが、産卵には至らずペアになりませんでした。

鯖江市内の人工巣塔で、コウノトリのヒナのふ化ははじめてのことです。

※コウノトリの場合、産卵に至ったつがいのことを「ペア」と呼称します。

巣から顔を出すヒナ

2022年5月1日 福井県ビデオ映像

